

ほ ど が や く ち い き り ギ ュ っ っ しん 保土ヶ谷区 地域力通信 第11号

編集／保土ヶ谷区役所総務部政推進課地域力推進担当 〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町2-9 TEL 045-334-6380 FAX 045-333-7945
発行／平成31年2月(平成30年度 第3号)

ちい き がっこう 地域づくりプロジェクト「ほ ど が や 楽考」 そつぎょうせいかつどうしょうかい 卒業生活動紹介 第2弾

皆さんは、ほ ど が や 楽考を知っていますか？

「ほ ど が や 楽考」とは、まち歩きや施設見学、地域で活動している方々の経験談、グループディスカッションを通して、地域活動の糸口を共に考え、学ぶ場です。

自分の思いを地域でカタチにしたい…と思っている方!

ぜひ、ほ ど が や 楽考に参加してほ ど が や のまちを知り、楽しく考えていきませんか?

本号では、好きなこと、得意なことを生かして、楽しみながら、はじめの一步を踏み出した3名の卒業生をご紹介します。

いちのせ さとし 市ノ瀬 敏 さん(今井町在住 H29・H30受講生)

～子どもたちへお金大切さを伝えています～

1 受講のきっかけ

地域の掲示板で、ほ ど が や 楽考開講を知り、居心地の良さから2期生としても連続参加となりました。(自慢ですが2年連続、皆勤賞です。)

仕事の都合上、一時横浜を離れたこともありますが、やはり生まれ育った横浜、そして保土ヶ谷が大好きです。もっと自分の住んでいる地域を知りたい、という気持ちと、自分の今までの経験を少しでも地域の子どもたちに伝えたい、という気持ちが強くなってきました。多くのメンバーとの交流を通じて、自ら学び、そして実践したい、との思いからほ ど が や 楽考に参加しました。

2 現在の活動内容

私は学校卒業後、金融機関、外資系企業等、国内・国外において、一貫してお金に係る仕事をしてきました。その経験を伝えるべく、岩崎小学校や瀬谷西高校をはじめ、10校ほど訪問し、特別授業の中で、税金の話やお金の話をさせていただいております。加えて地域活動として、ハマロード・サポーター(※)にも平成30年度から参加しています。

3 学んだこと・生かされていること

最大の財産は、一人ひとりの思いは違いますが、同じ気持ち・課題意識をもつメンバー(講師・事務局も含む)との関係です。毎回、必ず、「新たな気づき」があるはずです。

4 今後に向けての抱負・意気込み

私は、もうすぐ一つの節目となる60歳を迎えます。大げさに聞こえるかもしれませんが、2年間のほ ど が や 楽考を通じ、気持ちの上で、今までの人生の棚卸ができたと思っています。今後は力まず、肩の力もストンと抜き、自分のできることから、すぐに、始めてみようと思っています。まだまだ、チャレンジしますよ。

※ハマロード・サポーター…横浜市が募集している、身近な道路の清掃や美化活動等を行うボランティア団体



～まち歩きガイド楽しいですよ!～

1 受講のきっかけ

地域と関わる活動で自分も参加できるものはないか、知りたいと受講しました。

2 現在の活動内容

講座で、地域で活動している団体の紹介をきっかけに、NPO法人保土ケ谷ガイドの会(旧ほどがやガイドボランティアの会)に入会。保土ケ谷の歴史やガイドに関する講義、保土ケ谷宿など区内のまち歩きを経て、最近では、川崎宿から川崎大師を歩くガイドツアーに携わるなど、現場実習を積み、活動しています。子どもの頃の社会科見学でのわくわく感を思い出し、楽しんでます。

3 学んだこと・生かされていること

「まずはスモールスタートでやってみる」

最初の一歩を大上段に構えるのではなく、自分のできることを少しやってみる。

やってみてこそ見えてくるものもあると思います。また、小さく始めれば、その後どのように続けるのか、止めるのか、別の方向を目指すのか、等、その次の舵取りも自分主体で気負わずに決められるとも思います。負担になり過ぎないことが、楽しんで活動を続けていくために重要だと感じました。

講座が終了した後もクロスミーティング(※)でも、受講生の方々の様々な活動状況、達成感、工夫、苦労やアイデアを伺えるので、自分の励みにもなります。

4 今後に向けての抱負・意気込み

自分も楽しむことを忘れずに、興味を持ち続けながら、活動していきたいなと思います。

※ほどがや楽考クロスミーティング…ほどがや楽考受講生と区内の地域活動団体が交流・情報交換を行う場



～ご当地ヒーローでまちを元気にしています!～

1 受講のきっかけ

第1期では、これから中心となる若者として、この地域の中で何ができるのかを知りたくて受講しました。第2期では、①人とのつながりを深めるとともに、②大学のゼミで自分の町を研究テーマとして取り上げたことから、さらに自分の町への理解を深めようと参加しました。

2 現在の活動内容

1つ目は川という自分の好きな場所と、地域の人たちを笑顔にしていきたいという思いから、かねてから親交のあった、帷子川から生まれたご当地ヒーロー「帷子戦士デザイナー」のお手伝い(ボランティア)をさせていただいています。多くの方に支えていただき、楽しく活動しています。

2つ目はゼミで平成32年4月に上菅田小学校と笹山小学校が統合されることに際し、今後の笹山小学校の活用のあり方について、多くの方々が活発に議論ができる場づくりを検討しています。

また、地域の行事にも少しずつですが、積極的に参加するようになりました。

3 学んだこと・生かされていること

第1期では、地域で活躍されている人たちの話を聞いて、人とのつながりや楽しみながらやるといったことを学びました。第2期では、他の参加者とも交流し、学校統合後の跡施設の活用に関しては多くのご意見をいただき、幅広い声が研究にも生かされています。

4 今後に向けての抱負・意気込み

帷子戦士デザイナーに関しては今後も多くの子どもの笑顔が見られるようにお手伝いできればと思います。

ゼミでは1月に学内の発表会があり、審査員から次の舞台に向けてのアドバイスをいただきました。今後資料の充実を図りながら、実現に向けて多くの方と協力していきたいと考えています。今年は大学4年生となるので、持続的な地域活動ができるようにキャリア設計をしていきたいと考えています。



↑写真左の男性が青木さん。スタッフとして活躍中!